



一年後

俺の子を孕む

妹の記録。

a record of how
my sister conceived
my child



ひよこ道

Presented by HYOCOLOR

この漫画はフィクションです。

○月×日
新婚生活も
半ばにして

单身赴任

借りた部屋に
住めるようになる
まで

平気平気

そつちより
治安の良い
所だからさ

職場近くの実家で
暮らすことになった

じゃあ
頑張つてね
義母様や
アオイちゃんに
宜しく伝えて

ああ

月末には
時間作つて
必ず帰るよ

ただいま

三年ぶりの
帰郷だが…

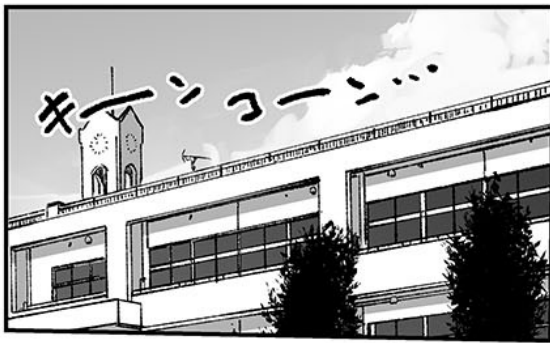
俺は今

不安と緊張の
渦中にいた

アオイ!?

イクサバ アオイ
戦羽 葵





ギョーシュー...



お母さん！
本当にお兄ちゃん
帰ってきた！

本物の
お兄ちゃん
だよー！

ハイハイ
だから言った
でしょ？
今日帰って
くるって
連絡めっただから



今日から
この二年A組の
担任になりました
戦羽キヨです

教員としては
まだまだ未熟な
所もあります

皆さんにとって
良い学びの場
になるよう
全力でサポート
させていただきます



ねえねえ
あの先生
かつこよくない？

だよね
わたし
ちよつと
タイプかも



こうは
言ってますが
永松先生は
優秀な先生で

えー
前の学校でも



戦羽葵さんのお兄さんです

実は戦羽先生はこのクラスの

2-A

えー！それからこれは偶然なのですが



とにかく進級まで皆と一緒に勉強して成長していける事を楽しみにしています！

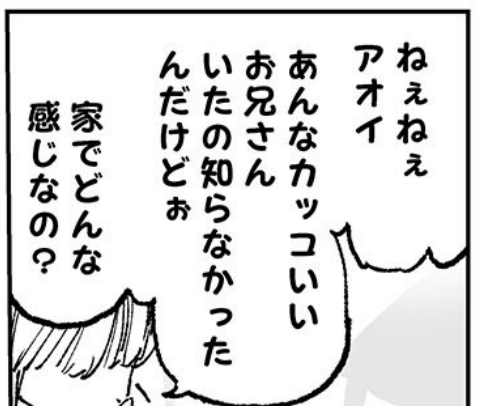
ええ... そうなのですが兄妹とはいえど学校ではあくまで一教師と一生徒ですから...



ただ... お兄ちゃん既婚者だよ

え、シヨック

背が高、うまいから、何せせんから...



ねえねえアオイ あんなカッコいいお兄さんいたの知らなかったんだけどお家でどんな感じなの？

え？ 私も会ったの三年ぶりだから...



放課後

ゴロゴロ

ゴロゴロ

ゴロゴロ





そ…そうか
軽率だったな
ごめん

別にそんな
気にしてないよ

三年前
俺は故郷を離れ
当時通っていた

大学の寮で
暮らすようになり
そこで知り合った
女性と結婚した

早く帰ろう？
お腹空いた

お風呂
あいたよ

その間
一度も妹に
会う事は
なかった

なに？
お義姉さん？

ん？
ああ…一応
まだ新婚
だからな

あゝアツい
アツい
やだやだ

私も今度
そっち行きたいなあ
妹ちゃんにご挨拶してないし

そうだな
ちゃんと紹介
しないとな

そういうお前は
どうなんだよ…

うるさいなあ
いいでしょ
どうでも

お…おい

人前で
そんな格好…

自分ちなんだし
いいでしょ

そもそも
お兄ちゃんが

後から入ってきた
んだから
そっちが合わせてよね

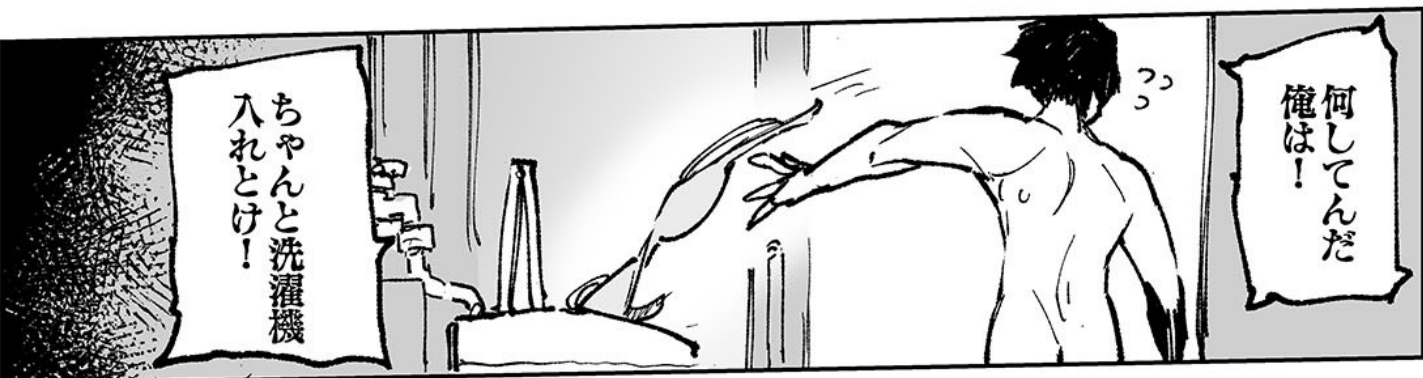
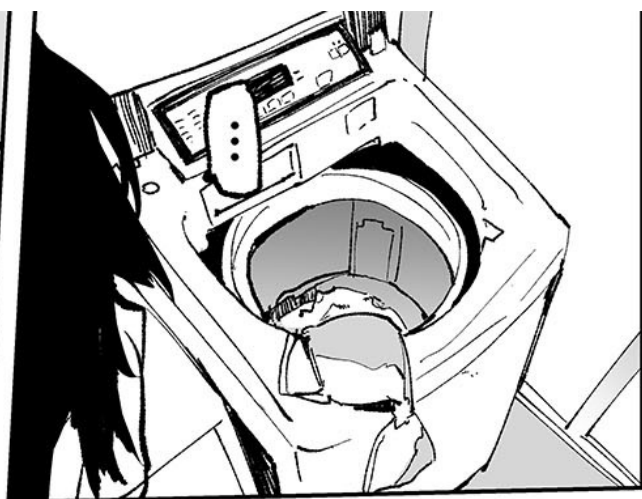
避けられると
思ってたけど…

アオイ

覚えてないのか？
あのこと…

そんなわけ
無いよな…

気不味いな





ねえ…
しよ？

アオイ…

もう
アオイの
ここ…

こんな
なってる
んだよ？

おっ
あー

おっ
あー

おっ
あー





お兄い
ちゃん♡

一人で
なにしてる
のかな？



アオイが
手伝って
あげようか？

あの時みたいに

アオイッ



ゴメン
やこやっぱり
俺ホテルに
泊まるよ

何で？

アオイは
別に気にし
ないよ



なん
ちゃって

ほら見て
アオイの制服姿

は？

お兄ちゃんは
もっとスカート
短い方が好き？



何でって
分かるだろ…



お兄ちゃん
私の事好き
なんでしょ？

やめなよ
真人間のフリ
なんて



ば：：ばか
俺はもう
教師として
真つ当な

忘れて
ないよ

お兄ちゃんに
された事

もうアオイの
前から
いなくなら
ないでよ

あ：：アオイ？

お兄ちゃんに
良いこと教えて
あげる

良い…
事？



忘れたわけ
ないよね？



お...おい

三年前の
あの日の事...



アオイね
あの日から
毎日...

お兄ちゃん
オナニー
してらんだよ



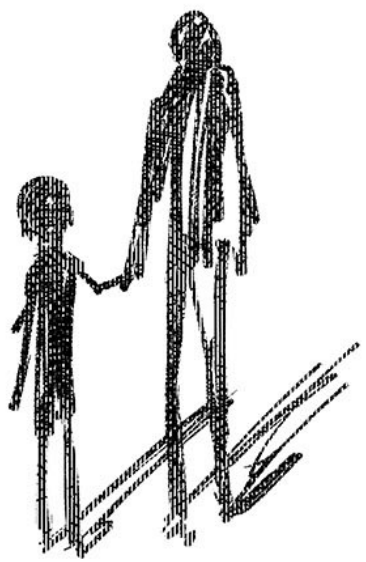
3年前

父のいない
この家庭では

年の離れた兄である
俺が

父の代わりに

妹を大切に
育ててきた



母は家計を
支える為

家にいる日は
ほとんどなかった

そんな
ある日

俺は
間違いを起こした

彼氏でき
ちゃった

思春期の
女の子の
何気ない
恋愛の話

今度
お兄ちゃんにも
紹介するね

普通兄妹なら
そこで相談に
のったり
茶化したりする
のかもしれない...

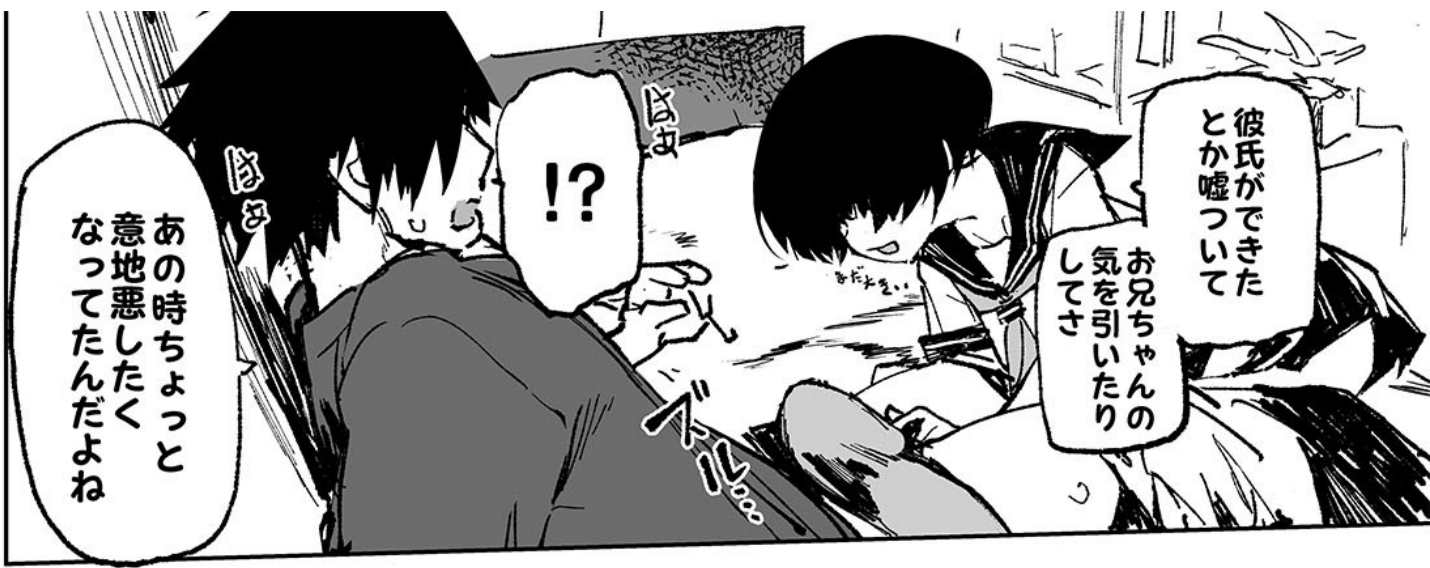
でも俺は
心臓を鷲掴みでも
されたような
不安に襲われた

そしてすぐ
気づいたんだ

俺のアオイへの
思いは歪んでいた事に

俺は
実の妹を

愛して
しまっていた



頭が
混乱していた

あれが嘘？
俺の気を引く為の？
そんな…

今更…

ダメだ
アオイ
俺達は
兄妹なんだぞ

それ
お兄ちゃんが
それ言う？

3年前に
何にもしらない
アオイに
手をだした
お兄ちゃんが…

そ…それは

無理なんだよ
アオイもお兄ちゃんも
真人間になんて
なれないんだよ…

だから一緒に
バカになっ
ちゃおうよ？

全部忘れて
頭の悪い事
しよ？

すり
すり



ギリ...

ゴメン...
アオイ...



やだなあ
お兄ちゃん
また騙され
ちゃった？

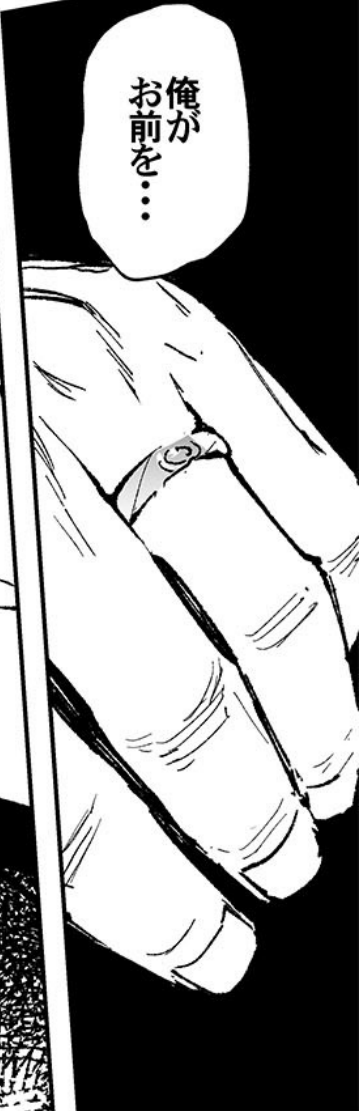
なあん
ちゃって！



俺のせいか



演技うま
すぎかも
わたし



俺が
お前を...

オレは
変われなかったんだ

結婚まで
したっていうのに
俺は、何も

お前を
ほとんど好きに
なっていていく自分が

怖くて苦しくて
逃げ出して

考え過ぎだよ
そんなんじゃ

またアオイに
騙されちゃうよ



無理すんなよ

なんか…
緊張してきた
かも…



アハハ

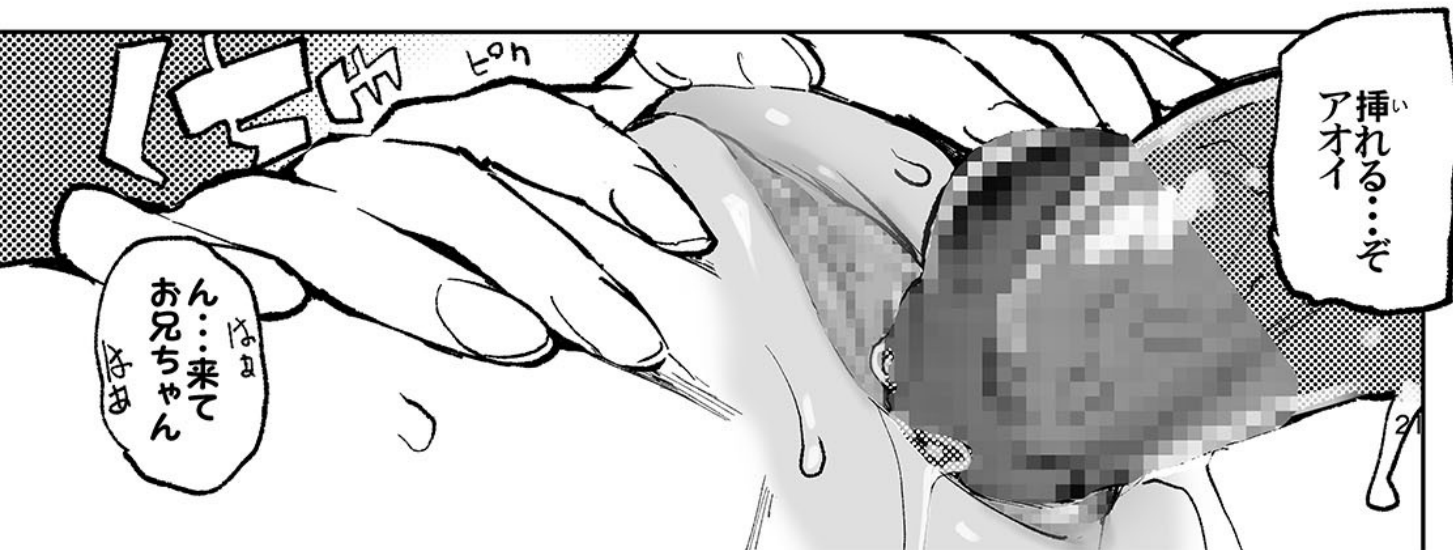
アハハ

ん

アハハ

ん

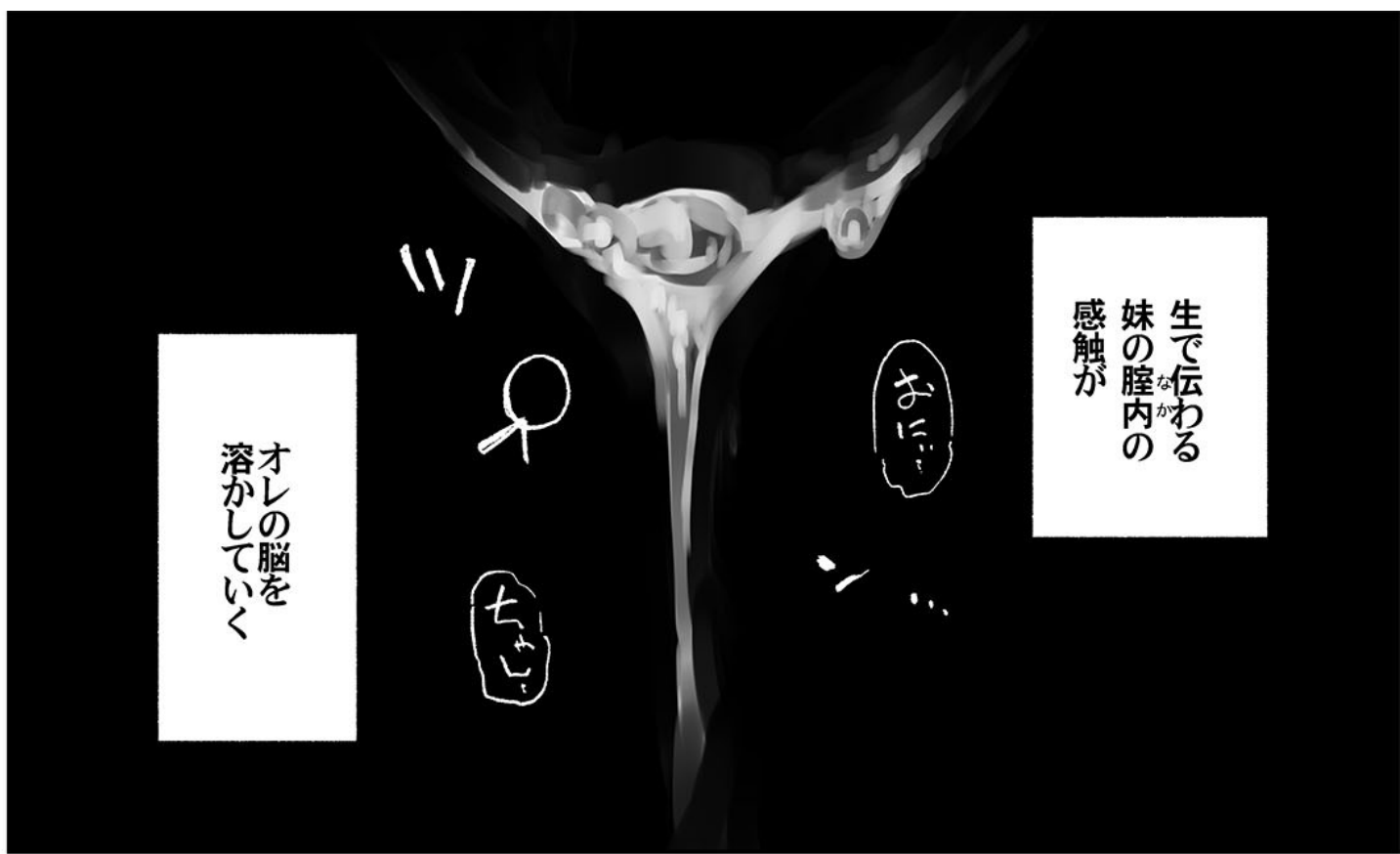
びくし



挿れる…ぞ
アオイ

ん…来て
お兄ちゃん

おお



生で伝わる
妹の腔内の
感触が

オレの脳を
溶かしていく

あー
ちゅー



聞いたことのない
妹の喘ぎ声と

キツ：
大丈夫か？
アオイ

淫靡な音だけが
聞こえる空間



壊れ物を扱うように
めいめい憂う

丁寧に腔内を
ほぐしながら
俺の形を
覚えさせていく

あー
ちゅー
あー
ちゅー
あー
ちゅー

妹のソコは
彼女のソコまでの
言動とは裏腹に

初々しく
そして

余裕なく
オレのものを
受け入れていた

妹の心臓の鼓動が
直接オレの胸に
伝わってくる

妹の皮膚から
伝わる体温
…汗の味

ぐちゃぐちゃに
なった性器から
溢れる愛液の匂い

突き挿れる度
漏れる喘ぎ声

妹の全てが
淫らで生々しく
俺を興奮させ続ける

変なの…
ホントに
アオイの腔内に
お兄ちゃんの
おちんちんが
挿入ってる

きもち…
いい♡

ずっと
こうしてたい
お兄ちゃんと
ずっと



おれたち
兄妹はセックスを
している

三年間を取り戻す
ように

俺達はお互いを
求めあい犯しあった



おにい
ちゃ...

も...
いっちゃ...
わた...し

ああ...
イけよ
ほらッ!

いっ

いっ

いっ

いっ

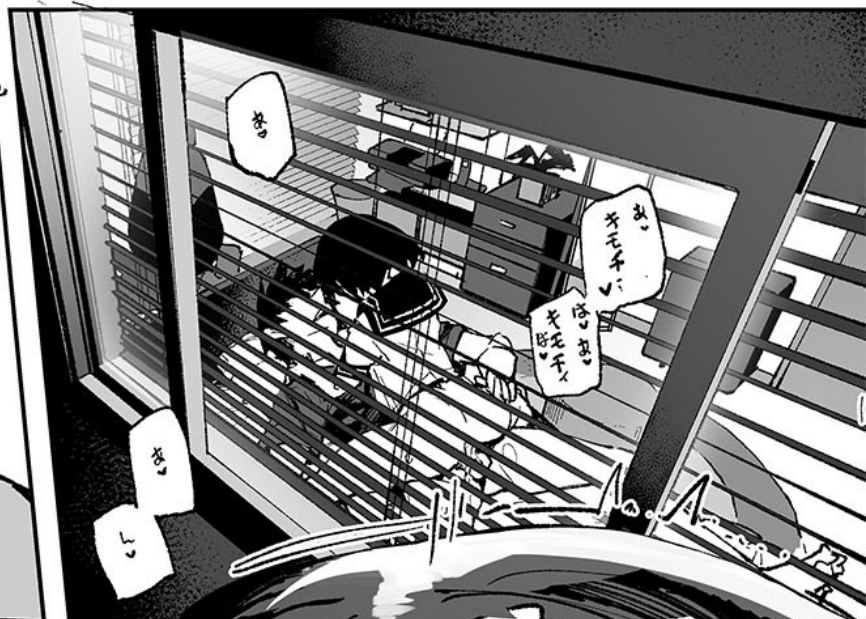
いっ

いっ

いっ

いっ

いっ





お前で...
イキそうだ

...このまま
出してもいいよ

ば...
バカ言うな

そう...
だよ...
ね

あ... ああ...
そう... だろ...



アオイに
中出し…このまま
奥に…??

アオイ!
アオイ!!

まずい…
何考えてるんだ
俺は…



意識するなッ

このまま...
外に...ッ

まあ、た...

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー





何も偽らず絡わず

ずっと自分を
隠して生きてきた
俺には

この上なく
心地良い
時間だった

窮屈な世界が少し
変わって見えた

ゆば...
これ...
あ...
あ...



ゴメン
俺...

「この先にも
幸せはある
んじゃないか」

もっとしよ...
ほしい...



いいんだ
今は...

その時はまだ

そう...
楽観視できたんだ

ん...あ
お兄ちゃん♡



着信...
だよ?

つづく...のか

◆ 奥付 ◆

制作◆ひよこ道
著者◆ひよころー
印刷◆有限会社ねこのしっぽ
発行日◆2023/08
(コミックマーケット102)

お問い合わせ & 感想など

◆E-mail
hyocoro@gmail.com

◆Twitter
@hyocorou

◆ホームページ
<http://www.hyoco6.com/>

◆pixiv fanbox
<https://www.pixiv.net/fanbox/creator/21637188>



※インターネットへの無断転載 & 複製を
硬く禁止します。

I wholly forbid the reproduction and
manufacturing of my work without permission.

一年後、

This is a record of how
my sister conceived
my child

俺の子を孕む

妹の記録。